

## 3 活動状況

### 3.1 研究開発推進ユニットの活動紹介

#### 3.1.1 新世代モバイルユニット

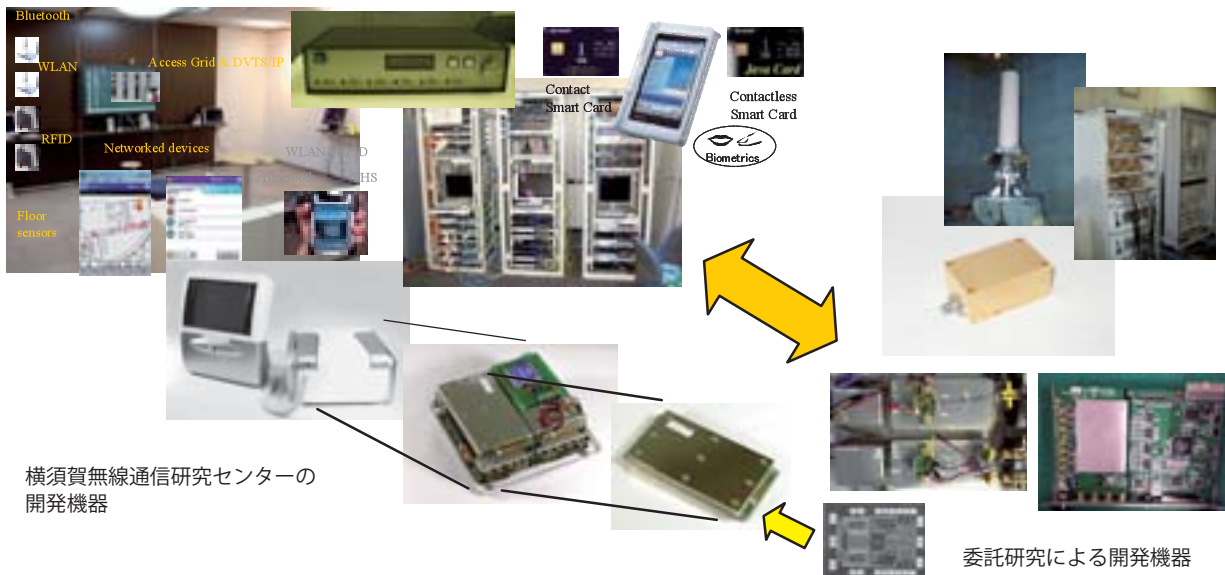
##### 中期計画期間全体

##### 目 標

旧 CRL の新世代モバイル研究開発プロジェクトと旧 TAO の公募研究プロジェクト「第 4 世代移動体通信システムのための研究開発」を、NICT として総合的に推進するため、NICT の関係部署間の調整を図るとともに、外部との広範な連携により推進するために必要な業務の検討を行う。

##### 目標を達成するための内容と方法

- (1) 無線通信部門横須賀無線通信研究センター、研究開発推進部門委託研究推進室及び企画部の関係者によって構成される「新世代モバイルユニット」を組織化する。
- (2) NICT として総合的に新世代モバイルに関する研究開発を推進し、研究成果をアピールするために、ユニット内関係部署の調整・協力及び情報の共有を行う。
- (3) 新世代モバイルユニットとして研究発表会などを実施する。



##### 特 徴

無線通信部門横須賀無線通信研究センターが産学官連携の研究体制で取り組んでいる研究開発業務と、研究開発推進部門委託研究推進室が公募により実施している民間企業への委託研究を、NICT 内で相互に調整・協力・共有することで NICT 外部とのより広範な連携と総合的推進が達成できる。

##### 今年度の報告

##### 今年度の主な成果

- (1) 無線通信部門研究主管（横須賀無線通信研究センター長）をユニット長とし、無線通信部門横須賀無線通信研究センター、研究開発推進部門委託研究推進室及び総合企画部の関係者で構成する「新世代モバイルユニット」を組織化・発足させた。
- (2) ユニットの主要メンバー、研究委託先企業、総務省の関係者から構成される「第 4 世代移動通信システム研究開発連絡会」を 5 回開催し、研究開発の進捗状況の確認、技術の融合、テストベッド構築に向けた議論を行った。また、プロジェクト終了後にユニットの組織化による相乗効果を創出するため、今後の開発項目、平成 18 年 3 月ごろに横須賀リサーチパークで開催予定の両プロジェクトの合同成果報告会におけるデモンストレーション内容等について明確化した。